

## ヒメユリ

「姫百合」(ユリ科)

本州(東北地方南部以南)~九州の山地にまれに生える多年草。花は朱赤色で、上向きに咲く。



# 箱根湿生花園の

# 花だより

2018年6月15日 発行

梅雨に入り、箱根仙石原も雨の降る日が多くなってきました。園内では、ノハナショウブやハンカイソウなどの植物が、雨にも負けず、凛と咲いています。雨に濡れながらも美しく咲き誇る花々をお楽しみください。



## Pick Up ノハナショウブ「野花菖蒲」アヤメ科

ノハナショウブは、北海道~九州の湿り気のある草地に生える多年草です。アヤメやカキツバタに似ていますが、ノハナショウブは花びらの中心に無地の黄色い筋が入り、葉の中心を通る主脈が太く角ばって目立つことが特徴です。また、生育環境も他の2種とは異なります。

かつて仙石原に多く自生していたノハナショウブも今では丈の高いヨシやススキの陰に隠れ、数が少なくなっています。箱根湿生花園の植生復元区では、草丈の低い明るい草原の中で咲く、かつての景観を再現しようと火入れや草刈り等の取り組みが行なわれています。



## ケイワタバコ

「毛岩煙草」(イワタバコ科)

本州(関東~近畿)の日陰の岩壁などに生える多年草。イワタバコと異なり、花茎や萼、葉の表面などに軟毛多いのが特徴。

ハナショウブ「花菖蒲」(アヤメ科)

ノハナショウブを改良してつくられた園芸品種。梅雨に豪華な花をたくさん咲かせる。



## File 5 ゲンジボタル コウチュウ目ホタル科

園内の流れの緩やかな水辺にはゲンジボタルが生息しています。夜に光る姿は幻想的であまりにも有名ですが、ホタルは成虫になると水しか飲まなくなり、幼虫期に蓄えた栄養のみで活動することはあまり知られていません。成虫の寿命は10日ほど。限られた命を子孫を残すためだけに使います。優雅に飛んでいるように見えるホタルたちですが、昼間はほとんど活動せず葉の裏などでじっとしています。もし園内で見つけても無理に光らせたりさせないで、静かに見守ってあげてください。



## Botanical Gallery



### タカネヒランジ

本州(南アルプス)の高山帯の岩場に生える多年草。淡紅色の小花が次々と咲く。



### カキラン

北海道~九州の日当たりの良い湿地に生える多年草。名前の由来は花が柿色をしていることから。



### クサフジ

北海道~九州の山野の日当たりの良い草地や林縁に生えるつる性の多年草。名前の由来は花や葉が藤に似ているため。



### オオバギボウシ

北海道~九州の山地の湿った林内や草原に生える多年草。若芽はウルイと呼ばれ、山菜として食べられる。



### タマガワホトトギス

本州~九州の山地の谷沿いに生える多年草。名前は花色がヤマブキ似て、ヤマブキの名所京都の玉川に名を借りたもの。



### エゾミソハギ

北海道~九州の湿地に生える多年草。ミソハギに似ているが、全体に毛があり、葉の基部は茎を抱く。



## ハンカイソウ「樊噲草」(キク科)

本州(静岡県以西)~九州に生える多年草。名前の由来は、豪壮な草姿を中国漢代の武将、樊噲にたとえたもの。6月15日現在、湿生林区で見頃を迎えています。

## ご利用案内

通常営業 9:00~17:00 (最終入園 16:30)  
大人(中学生以上) 700円 小人(小学生) 400円

## アクセス

小田原駅または、箱根湯本駅より箱根登山バス(湖尻・桃源台行)“仙石案内所前”下車。徒歩8分。強羅駅より箱根登山バス(湿生花園行)終点下車。東名高速道路・御殿場ICより、車で20分。

Hakone Botanical Garden of Wetlands

# はこね湿生花園

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

<http://hakonekanko.com/>